



麻布幼稚園だより

令和 6 年 4 月 号
港区立麻布幼稚園
園長 酒井 正美

花冷えの日が続いていましたが、ようやく春らしい日差しが届くようになってきました。園庭の花々もうれしそうです。明るい園舎、大きな桜の木が子供たちを見守る緑いっぱいの麻布幼稚園。

保護者の皆様、地域の皆様と共に、大切な幼児期の子どもたちの教育に教職員一同、力を尽くしてまいります。



—自分が大好き 友達が大好き 笑顔いっぱい 麻布っ子—

麻布幼稚園では、遊びや生活の中で様々な「人・物・こと」に出会い、気づき、考え、自分で決めて行動する幼児を育てる教育を進めてまいります。子供、保護者・地域、教職員の笑顔あふれる幼稚園であるよう、取り組んでいきます。今年度は、下記のこと重点を置き、教育活動を進めていきます。学級、学年で経験したことが日常の遊びや生活にも取り入れられるようにし、繰り返し身に付けられるようにしていきます。そして、一人ひとりの経験や成長をご家庭と共有し、幼児の育ちにつなげまいります。

【健康な心と体を育みます】

幼児が信頼する大人に支えられながら、基本的な生活リズムや習慣を身に付け、生活に必要な行動を自分で行うことの必要性や人や物に対する態度を身に付けられるようにしていきます。また、体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返り、相手の立場に立って行動できるようにしていきます。遊びや生活の中で多様な動きを経験し、身体諸機能の発達を促します。物事を最後まで行う体験を通し、自分の力でやろうとする気持ち、諦めずにやり遂げる達成感につなげ、自信をもって行動できるようにしていきます。

(主な取組) 「早寝、早起き、朝ごはん、朝ウンチ」「おなか元気教室③(保護者)」

「SNSルール教室(保護者)」 「タグラグビーで遊ぼう⑤」 「徒歩遠足④⑤」

「挨拶」「姿勢」「相手の顔を見て話す、返事をする」「自分のことは自分でする」

「避難訓練を毎月(8月を除く)」 「AED講習(教員)」 「不審者対応訓練(教員)」

【真の国際人の基礎を育みます】

国際社会に対応できる国際人の育成の要素の一つとして英語を話せる力が挙げられます。しかし、それだけではなく、それを使いこなせる人格とコミュニケーション能力が必要となります。また、自分の考えをしっかりともち、自国の言葉や文化を大切にする、相手を思いやり相手の文化を尊重する幼児を育てていきます。

(主な取組) 「七夕」「もちつき」「節分」「お茶会④⑤」「礼法教室⑤」「親子論語の会⑤(保護者)」

「外国人保護者等に話をしてもらおう会③④⑤」「幼稚園 NT(ネイティブティーチャー)③④⑤」

子供たち、保護者の皆様にとって充実した1年になることを願います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。